

20歳の誓いを胸に 社会人の船出へ

平成20年度飯山市成人式開催

平成20年度飯山市成人式が8月15日(金)飯山市民会館において新成人240名が出席し、主催者の列席と大勢の来賓のご臨席のもと開催されました。



朗読 朗さん
朗読 朗さん
朗読 朗さん

小山教育委員長の開式のことばにより、厳粛なうちに成人を祝う式典が幕を開け、新成人代表、柳原地区の上野光さんが、飯山市の目指す理想と目的を謳いあげた「飯山市民憲章」を朗読しました。

成人としての権利を認められると共に成人としての義務も果たさなければなりません。すなわち、皆様は、自らの判断と責任において行動する、つまりひとり立ちすることが求められています。

わがふるさと飯山市は、四季折々の彩を鮮明にする美しい自然景観、長い歴史によって育まれた伝統文化、雪国の厳しい自然環境のもとで培われた温かい人情など、この地ならではの風土がしっかりと根づいております。これらの「先人が築いた悠久のふるさと飯山」を次の世代にしっかりと伝えて行くことが私達の責務だと考えております。

皆様が生まれ育った、この「悠久のふるさと飯山」を愛する心をいつまでも



平成20年度 成人おめでとう

持ち続けていただき、格段のご協力を下さいますよう、特に念願するものがあります。

皆様は、これから成人として、多く

の権利や義務、そして社会人としての責任を背負って社会に進出して行くわけでありませぬ。その自覚の上に立つて、今後ますます知性を磨き、心身を鍛錬し、しっかりと自己を確立していただきたいと思っております。』とお祝いの言葉を贈りました。

次に新成人を代表して、常盤地区の佐藤文哉さんが、『私たちは本日、新成人として新たな一歩を踏み出します。大人として、社会の一員として、これからの未来を切り拓いていくことになりませぬ。』

そして、この日を迎えることができたのは家族や地域の方々、今まで熱心にご指導してくださった先生方のおかげです。

本日こうして、この飯山の地に大勢の仲間が集い、成人式を迎えられることは大きな喜びを



成人代表 佐藤文哉さん

飯山市美術館

「ロビー・ギャラリー展」

「柳澤秀紀イラスト原画展」

10月1日からスタート

飯山市美術館では、10月1日から長野市豊野在住のイラストレーター・柳澤秀紀(やなぎさわひでのり)さんがデビュー後、13年間に手掛けた約2000点のイラストの中から約90点を厳選して紹介します。

と柳澤さんの間でやり取りされた興味深いエピソードなどもご紹介する予定です。

イラスト原画と普段見ることのできないイラスト業界の裏側を是非ご覧下さい。
(お問い合わせ先：飯山市美術館62・1501)

感じる一方、私たち新成人がこれからの社会を担っていくためには、という責任感と使命感を強く感じております。

しかし私たちは二十歳になったばかりで社会人、大人としてはまだまだ未熟です。学生の人、社会人として働いている人や、まだ将来の道を迷っている人、「はたち」という同じ枠でもさまざまです。

成人式を迎えた今、大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として歩んでいく決意を成人代表としてここに誓います。

と、力強く20歳の決意を表しました。

本年度の成人式は、7名の新成人の皆様が成人式協力員としての任務をお願いいたしました。

協力員の役割は、例年当日の受付及び第2部の企画が主な仕事となりますが、本年は協力員自らが成人式第2部開催にむけて、約3ヶ月前から数度の打ち合わせやリハーサルを行い、企画から準備運営を担当し、当日前半は、「ま」によるさわやかな音楽と美しい歌声のミニコンサートで新成人への祝福をいただき、後半は新成人によるダンス大会を行い、地元企業の協賛をいただいた豪華な景品に会場は大いに盛り上がりました。

またこの日、新成人を対象に市の商工課では、市民会館前庭の一角に、企業ブースを設置し、地元企業への就職を訴える試みも行われました。



企画運営を担当していただいた協力員の皆さん
2列め左から 小田切亮太・上野光・佐藤文哉
1列め左から 高橋瀬里菜・江口みなみ
松澤志帆・南久保友恵 (敬称略)

こんな講座をやってみたい!

総合学習センター講座内容募集

総合学習センターでは、講座を考えるにあたり、皆様のご意見を募集いたします。やってみたい講座、教えてもらいたい講師、こんなことを教えてみたい方など、ご意見をお寄せください。

連絡先：総合学習センター飯山市民館 (TEL 62-33342)

E-mail：kouminkan@city.iiyama.nagano.jp

